第54回 全国高等学校選抜バドミントン大会苫小牧地区予選会 開催要項

- 1. 主 催 苫小牧地区バドミントン協会
- 2. 共 催 北海道高等学校体育連盟室蘭支部
- 3. 期 日 <個人戦> 令和7年11月24日(月) 午前8時 開場、午前9時 競技開始

<団体戦> 令和7年11月29日(土)

午前8時 開場、午前8時20分 監督会議、午前8時50分 諸連絡午前9時 競技開始

4. 会 場 <個人戦> 苫小牧市総合体育館

(苫小牧市末広町3-2-16 TEL 0144-34-7715)

<団体戦> 北海道苫小牧南高等学校

(苫小牧市のぞみ町2-1-2 TEL 0144-67-2123)

5. 競技種目 男女学校対抗団体戦

個人戦 男女複・男女1部単・2部単 <計8種目>

- 6. 競技規則 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規則、公認審判員規定に よる。
- 7. 競技方法
- <団体戦>9チーム以上の場合はトーナメント方式とする。

8 チーム以下の場合はリーグ・トーナメント方式とする。

5チーム以下の場合はリーグ方式とする。

- ・1チーム、選手5~7名・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名の計10 名以内で編成する。但し、マネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることがで きる。競技中ベンチ入りできる者も同様とする。
- ・競技は2複3単とし、複 $1 \rightarrow$ 複 $2 \rightarrow$ 単 $1 \rightarrow$ 単 $2 \rightarrow$ 単3の順に試合を行い、3 マッチ先取で終了とする。単1に出場する選手は他のマッチに出場することはできない。
- ・リーグの勝敗は団体の勝敗数、得失マッチ数、得失ゲーム数、得失点数、直接 対決の結果の順で算出する。
- ・団体戦の選手・監督・コーチ・マネージャー変更は試合当日の監督会議まで 認められるが、追加はできない。

<個人戦>各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。

- ・出場数に応じてポイントを制限することがある。
- 8. 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトル及び検定合格品とする。
- 9. 参加資格 (1) 胆振東部・日高の高等学校、高等専門学校に在籍する本協会に登録済みの 1 ・ 2 年生。
 - (2) 当該校長が出場を認めた生徒。
 - (3) 令和7年度高体連災害補償制度に加入または加入の意志のある者。
- 10. シード 令和7年度苫小牧市長杯高校新人バドミントン大会男女1部単・複ベスト8以上
- 11. 参加制限 (1)全ての種目で出場人数の制限をしない。
 - (2)男女2部シングルスは、令和7年度の大会(国スポ地区予選、高体連支部予選市長杯新人戦)の1部シングルスにおいてベスト8以上の成績をもった選手は出場できない。
 - (3)同一選手が単・複を兼ねて出場することができる。

- 13. 参加申込 (1) 別紙申込用紙に男女別、ランク順に記入し、下記宛に申し込むこと。なお、生 年月日・協会登録番号も明記すること。
 - ※団体戦において、複数校で混成チームを組むことはできない。 ※ダブルスにおいて、異なる学校でペアを組むことはできない。
 - (2) 申込先 〒053-0035 苫小牧市のぞみ町2-1-2 北海道苫小牧南高等学校内 松田 大輝 宛 (TEL 0144-36-3161 FAX 0144-36-3166) e-mail: 716081@hokkaido-c.ed.jp

※原則としてe-mailで申し込むこと

- (3) 申込締切 令和7年11月14日(金) 正午必着 (申込の不備をさけるため、参加しない学校は、その旨を必ず連絡するこ と。また、e-mailで申込の場合は、必ず返信を確認すること。)
- (4)申込書の入力に当たっては、各セルのコメントに従うこと。 (5)申込書のファイル名は「選抜予選 申込書(○○高校)」とすること。
- 各種目とも第3位までとする。 14. 表
- 15. 組合わせ 令和7年11月19日(水)に、本協会競技委員会がシード法により <個人戦> 行う。
 - 今年度大会の1・2年生のポイント累計数により第4シードまで決定 <団体戦> する。シード以外の学校は、団体戦当日の監督会議にて抽選を行う。
- 16. その他 (1) ユニフォームは、(公財) 日本バドミントン協会審査合格品とする。
 - (2)上着の背面には学校名(+ブロック名)を明示すること。
 - (3)本大会の団体および単・複3位までは全道大会(1月14日(水)~17日(土)小 樽市)の出場権を得る。
 - (4)開会式を行う。閉会式は行わず、表彰のみ随時行う。
 - (5)試合時の荷物(ラケット、ドリンク、タオル等)は、ラケットバッグ等の一つ に納めること。